



赤い羽根共同募金

運動期間 令和5年10月1日(日)～12月31日(日)

さわやかな秋風と共に、今年も赤い羽根共同募金の季節がやってまいりました。

10月1日より全国一斉に共同募金運動が展開され、本町におきましても地域住民の皆様をはじめ、各方面にご協力をお願いしているところでもあります。どうか、主旨を十分にご理解いただき、赤い羽根共同募金への積極的なご協力をお願い申し上げます。

日高川町共同募金委員会 会長 林 保 行

赤い羽根共同募金とは？



赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の1947年（昭和22年）に、住民が主体の取り組みとしてスタートしました。70年以上たった今、社会が大きく変化する中で、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また、住民のやさしさや思いやりを届ける運動として、共同募金は住民主体の運動を進めています。

平成23年には、未曾有の大規模災害である東日本大震災や台風12号がもたらした紀伊半島を中心とした大水害の際は地域を越え、全国各地から赤い羽根共同募金を通じて、たくさんの支援の輪が広がりました。このように赤い羽根共同募金運動は、「地域の絆、支え合いの絆」を大切に「じぶんの地域・日本がすみやすいまち」になるように、これからも活動を続けていきます。

共同募金ってどんなことに使われているの？

高齢者の
支援

障がい者の
自立

子どもたちの
未来

社会的孤立の
解消

災害への
備え



ひとりひとりの小さなお金。
そのお金に「誰かの助けになりたい」という気持ちがこもって10人、100人、1000人と集まれば、大きな力に変わります。
少しの気持ちであなたのまちをよりよくしてみませんか？

支え合いのまちづくりフォーラムを開催しました！

8月18日（金）、日高川町防災センターにおいて、支え合いのまちづくりフォーラムを開催しました。

メインテーマを「**主役はウチら！100まで活躍、元気な地域**」とし、人生100歳時代と言われている今、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、こういったことが大切なのか、こういった活動が必要となってくるのかを、住民の皆さんが主役となって、これからの地域のことを考えていただく機会として開催しました。

基調講演

『今 助け合いの地域づくりがもとめられています』

さわやか福祉財団

さわやかインストラクター 高林 稔 氏

人生 100 歳時代どうしよう

●健康寿命を伸ばすためには、栄養・身体活動・社会参加が必要。特に社会参加が重要。

住み慣れた地域で暮らし続けるために

～少子超高齢化社会の中で～

- 地域でいきいきと暮らし続けるためには、自分たちのことは自分たちで助け合わなければならない。
- 高齢者は支えられるだけではない！すでに各地域で、元気な高齢者が地域を支えている。
- 誰でも役割を発揮することができる！できることを、できる範囲で。
- 困ったときは、お互いさまの「助け合い」が大事
⇒地域の総力戦で！！

事例紹介

『地域で「共に支え合う」を実践』

★下早蘇老人会「明朗会」会長 玉置 俊久 氏

★滝頭区「サロンきだき」代表 今北 むつみ 氏

★中津川ふれあいいきいきサロン世話人代表 坂田 好徳 氏

実践報告から見た、わがまちの可能性

- それぞれ活動の母体は違えど、共通していることは、「地域を何とかしたい」という“想い”から、実践されているところだと思います。
- 何より地域のことを一番よくわかっている住民の方が、想いをカタチにしていける取り組みを進めることが大事なのです。
⇒**主役は地域の皆さん**です。

共に支え合う「地域共生社会」の実現に向けて

これからも順次、皆さんの地域にお伺いします。皆さんがいつまでも住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域の皆さんの“知恵”と“力”をお借りしたいのです。皆さんの地域にお伺いしたときには、ぜひご協力いただけますようお願いいたします。（社会福祉協議会）

つながり、信頼関係を

- 困りごとを話せる人って…
困りごとを解決できる人って…
⇒日ごろからのお付き合いがあれば、相手の人となりが分かれば、解決できるかもしれない。
- そのためには、地域で顔を合わせる場が必要
⇒サロンなど地域に居場所があることが大事。



参加者は110名
会場はいっぱいに！

参加者の声

- 支え合いのまちづくり、人との集いになるべく参加したいです。
- 高齢者は支えられるのではなく、元気にチャレンジ旺盛でありたい。
- 地域内のコミュニケーションが大事であり、地区の行事等に支援を求める。
- 必要性をより強く考えました。自分にできることをまず進めていきたいと考えています。
- あらゆる団体が縦割りではなく、横のつながりになる機会が多くできれば、催しも多彩になるのではないかと思います。
- 今後の活動に期待しつつ、お役に立てることがあれば、どんどん協力させて頂きたいと思いました。

【お問い合わせ】

日高川町社会福祉協議会

☎22-5424

日高川町地域包括支援センター

☎22-9633

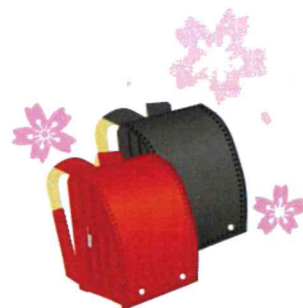
ひとり親家庭応援 新入学児童ランドセル購入助成事業

令和6年4月に小学校へ入学する子どもさんがおられるひとり親家庭等を対象にランドセルを購入する費用の一部を共同募金配分事業より助成します。

- (1) 対象者 町内にお住いの、令和6年4月に小学校へ入学する子どもさんがおられる児童扶養手当を受給しているひとり親家庭(母子、父子)、または両親ともおられないご家庭で、助成を希望される方
- (2) 申込み期間 令和5年11月1日(水)～令和6年2月29日(木)
- (3) 内 容 ①助成金額はランドセル購入代金の範囲内とし、上限ひとり2万円とします。
②助成金の交付は、ご指定いただいた口座への振込により行います。
③助成決定書により、助成金額と振込日をお知らせします。
- (4) 提出書類 ①ひとり親家庭応援 新入学児童ランドセル購入助成事業申請書(社協にあります)
②児童扶養手当証明書(写し)
③健康保険証など子どもの生年月日が分かる書類(写し)
④ランドセルを購入したときの領収書(写し)
※領収書は、保護者またはお子さんのお名前が記入されたものをご提出ください。
※振込先口座確認のため、申請時には通帳をご持参ください。
- (5) 申込み 日高川町社会福祉協議会の各事務所で受付ます。

●申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人 日高川町社会福祉協議会 日高川町土生160
川辺事務所 電話22-5424 FAX24-2552
中津事務所 電話54-1007 FAX54-1011
美山事務所 電話23-9508 FAX56-7005



ちょこっとつばやき



今年は、日本のスポーツが熱いです。昨年のサッカーW杯に続き、野球のWBC優勝、車いすテニス小田凱人選手のウィンブルドン選手権優勝、男子バレーのネーションズリーグ銅メダル獲得、バスケットボールのオリンピック出場権獲得など、本当に多岐にわたる活躍を見せてくれています。現在大会期間中の女子バレーやラグビーもこの流れに続いて活躍を期待しています。

私もテレビの前で見ているだけでなく、少しばかり体を動かすように頑張ります。(K.H.)

喫茶サロン「ふたば」再開のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により、長期にわたり休止していましたが喫茶サロン「ふたば」ですが、10月19日(木)より再開いたします。

場所：日高川町和佐 「和佐児童館」

みなさんのお顔を見れることを楽しみにしています。
ご来店を心よりお待ちしております♪

(ふたば関係者)



ふれあい相談 日程

日高川町にお住まいの方の日常生活上の心配ごとや悩みごとについて、相談に応じます。お気軽にご相談ください。（無料・秘密厳守）
予約制のため、相談ごとのある方は、お近くの事務所までご連絡下さい。
定数になり次第締め切らせて頂きます。

どんな些細なことでも
一人で悩まないで！

心配ごと相談 時間：午後1時～3時

10
月

3日(火)

川辺事務所「相談室」
22-5424

10日(火)

役場中津支所3階「相談室」
54-1007

11
月

7日(火)

川辺事務所「相談室」
22-5424

14日(火)

役場中津支所3階「相談室」
54-1007

21日(火)

保健福祉センター「会議室」
23-9508

弁護士相談 時間：午後1時～4時 （お一人20分まで）

10月17日(火)

保健福祉センター「会議室」 TEL 23-9508

弁護士による専門相談に応じます。予約の際に時間帯をご案内します。



ふれあい😊にっこり弁当

配食サービスの食材として、皆様から梅干し、冬瓜、さつまいも、かぼちゃ、なすび、きゅうり、ピーマン、青じそ、栗をいただきました。紙面を通じて厚く御礼申し上げます。今後も配食サービスの食材として、皆様からのご提供を受け付けております。どのような食材でも結構です。お近くの事務所まで持って来て頂ければ幸いです。

今月の喫茶サロン

そうがわ茶屋

10月10日(火)
寒川「さかゑや」

はな広場

10月20日(金)
三佐「旧たちばな
保育所」

ふたば

10月19日(木)
和佐「和佐児童館」

どうぞお気軽にお越し下さい♪



メニュー

・コーヒー
・ぜんざい
・うどん等

【お問い合わせ先】

日高川町社会福祉協議会

川辺事務所：日高川町土生 160

日高川町保健センター西側

Tel 0738-22-5424

FAX 0738-24-2552

中津事務所：日高川町高津尾 29

日高川町役場中津支所 3 階

Tel 0738-54-1007

FAX 0738-54-1011

美山事務所：日高川町川原河 264

日高川町保健福祉センター内

Tel 0738-23-9508

FAX 0738-56-7005

善意の預託

8月1日から31日までにご寄付頂いた方を、御礼を込めてご紹介させていただきます。（順不同）



ありがとうございます。
皆様から寄せられた善意のご寄付は、地域福祉活動の財源として有効に活用させていただきます。

亡母 安枝氏の生前の御礼として

○一般寄付

玉置 喜四郎 様（和佐）

奥村 昌弘 様（寒川）

○満中陰志

小竹 健太 様（船津）

○香典返し